

衛星画像による広域漏水調査支援事業 「漏水検知及び管路データ整備業務委託」における中間報告会の開催

水道管の地下漏水可能性エリアを抽出することが出来る新技術の導入として、令和6年度の新規施策である見出しの業務委託について、一定の解析が進んだことから、下記のとおり中間報告会を開催します。

(衛星画像による広域漏水調査支援事業については、次頁参照)

記

- 1 日 時：令和6年10月23日14時00分～15時30分
- 2 場 所：私学会館3階会議室もしくはWEB会議
- 3 参加者：県内25事業体、事務局、受注者（ジャパン・トゥエンティワン(株)）

担当課 総務部市町振興課財政班理財担当
保健医療部生活衛生課水道班
企業庁水道課経営計画班計画担当

問合先： 企業庁水道課 玉川・田代 tel078-341-7711(内線5486)

<参考> 衛星画像による広域漏水調査支援事業について

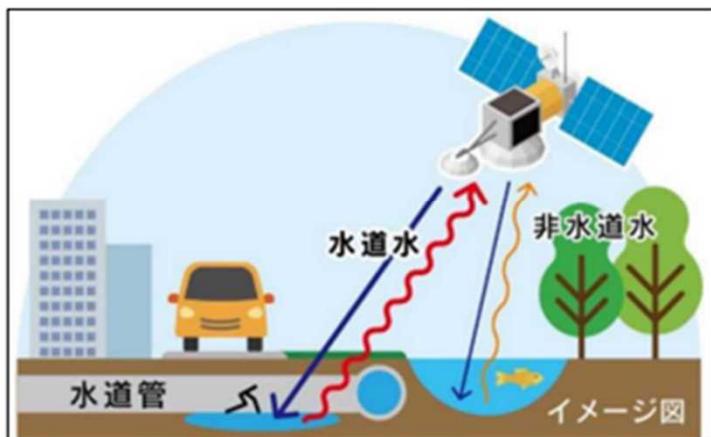
<事業概要>

水道管路の老朽化に伴い、全国各地で水道管破裂による漏水事故が頻発するなか、現行の人力調査では時間と多額の費用を要することから、デジタル技術を活用した「人工衛星画像による広域漏水探知技術」を県がとりまとめて共同導入し、調査を効率化。

(デジタル技術導入の課題であるコスト負担を軽減するため、デジタル田園都市国家構想交付金を活用)

- 調査概要
 - ・人工衛星から地表へマイクロ波を射出し、水道水特有の反射波を独自アルゴリズムとA Iで解析
 - ・地中3 m程度までの漏水を半径100 m円の範囲で抽出可能
- 契約相手方 ジャパン・トゥエンティワン株式会社
- 県と協定締結した事業体 (25事業体) 神戸市、姫路市、尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、豊岡市、宝塚市、小野市、三田市、加西市、丹波篠山市、養父市、朝来市、宍粟市、加東市、たつの市、市川町、神河町、太子町、佐用町、香美町、新温泉町、阪神水道企業団、西播磨水道企業団

○イメージ



○導入前後比較

